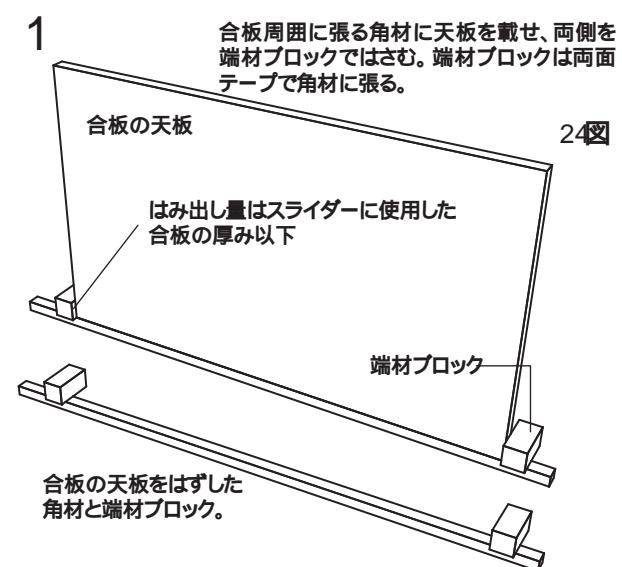
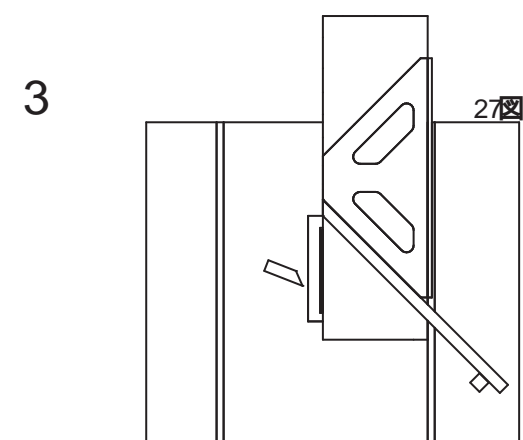


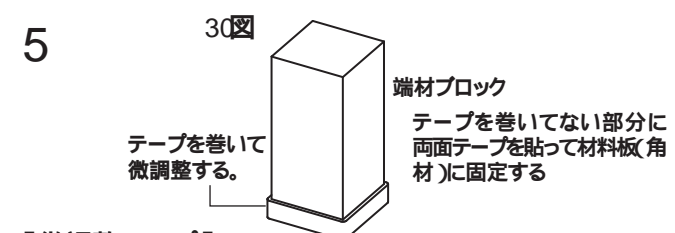
【使い方】



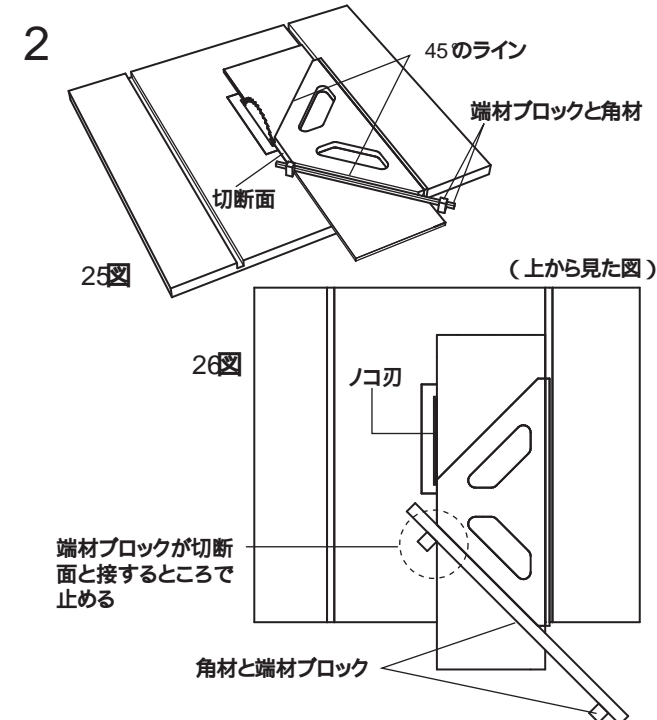
合板天板とその周囲に接着する角材 4本を用意します。図のように角材の上に天板を置き、両面テープを付けた端材ブロックで天板をはさむようにしながら角材に固定します。端材ブロックが角材からはみ出す量はスライダーに使用した 5.5mm または 9mm 合板の厚みよりやや少なくしてください。天板をはずします。角材に 2つの端材ブロックが付いています。これで留め切りの準備ができました。



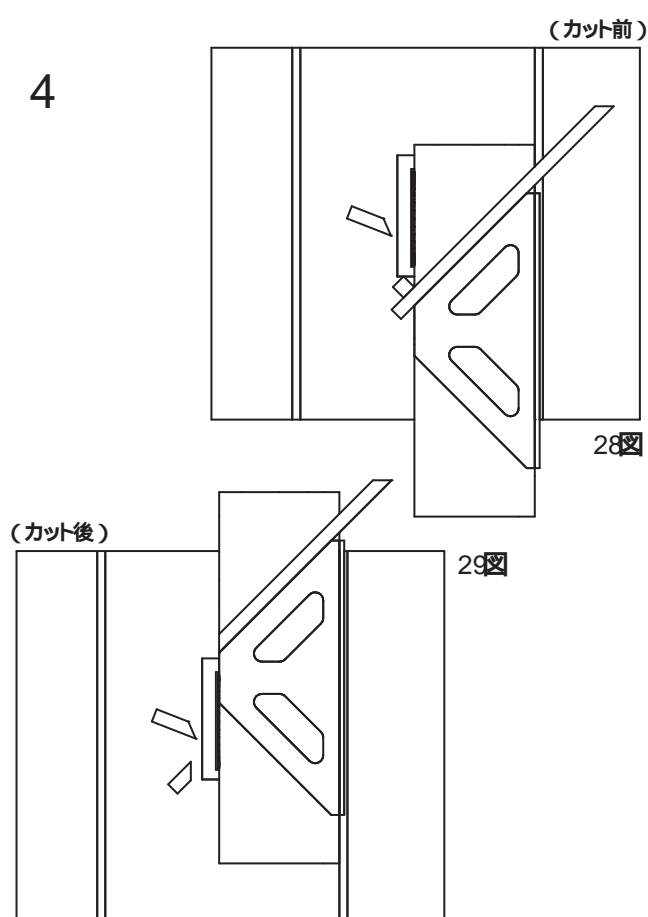
端材ブロックをはずし、留め切りスライダー全体をスライドさせ角材をカットします。



【微調整テープ】
ノコ刃がテーブルと直角になっていないかったり、マイタースロットと平行になっていないと、刃の高さを変えた時スライダーの切断面と同一面で材料をカットできないことがあります。これでは正確な寸法で留め切りができません。ノコ刃を正確に調整してください。それでも微妙な差が出る場合は端材ブロックにビニールテープを何回か巻き、テープ部分が切断面にあたるようにして微調整する方法があります。テープを巻いた部分を切断面にあてると巻いたテープの厚み分、材料板(角材)を短くカットすることができます。



そのままスライダーの上に端材ブロックの付いた角材を置き 45° のラインにあてがいます。この時、どちらの 45° ラインにあてがえばいいかを決めて下さい。角材を 45° ラインにあてがいがいながら徐々にずらして端材ブロックの角がスライダーの切断面に接するところで止めます。



同様にもう片方もカットすれば天板の寸法と同寸の角材が 45° にカットされたことになります。